

プログラム番号	06028
---------	-------

平成18年度「国費外国人留学生(研究留学生)の優先配置を行う特別プログラム」

【1. 大学の概要】

①大学名 研究科名	金沢大学大学院自然科学研究科		
②学長名	林 勇二郎		
③所在地	〒920-1192 石川県金沢市角間町		
④担当者 連絡先	所属部局・職名	金沢大学角間南地区事務部学生課長	
	担当者氏名	横山 猛	e-mailアドレス s-gakin@ad.kanazawa-u.ac.jp
	電話・FAX番号	電話：076-234-6823	FAX：076-234-6844
⑤ホームページURL	http://www.kanazawa-u.ac.jp/		
⑥大学院在学留学生数	224人(うち、国費留学生 85人)		

【2. プログラムの概略】

①プログラムの名称	国際インタラクティブ特別教育プログラム
②プログラムの形態	博士課程(修業年限3年)
③実施研究科・専攻	自然科学 研究科 生命科学 専攻
	(所在地) 石川県金沢市角間町
④連携大学・研究科・専攻名	金沢大学大学院自然科学研究科 数物科学専攻, 電子情報科学専攻, システム創成科学専攻, 物質科学専攻, 環境科学専攻
⑤受入れ学生数	20人(うち研究留学生優先配置人数: 5人) (うち日本人学生数: 10人)
⑥担当教員数	合計296人(うち専任: 266人、兼任: 17人、非常勤: 13人)
⑦研究科長(代表者)名	所属部局・職名 大学院自然科学研究科長
	研究科長名 辻 彰

【3. プログラムの内容】

I. 開設の目的と趣旨

金沢大学大学院自然科学研究科では、外国人留学生と日本人学生のコミュニケーションや共同研究、国際的な研究プロジェクトへの参加など、インタラクティブな実践教育の充実を図り、研究留学生を含めた留学生のみならず、日本人学生も含めた学生を対象に、より高度な国際的人材育成を目指して「国際インタラクティブ特別教育プログラム」を開設する。

II. プログラムの教育内容

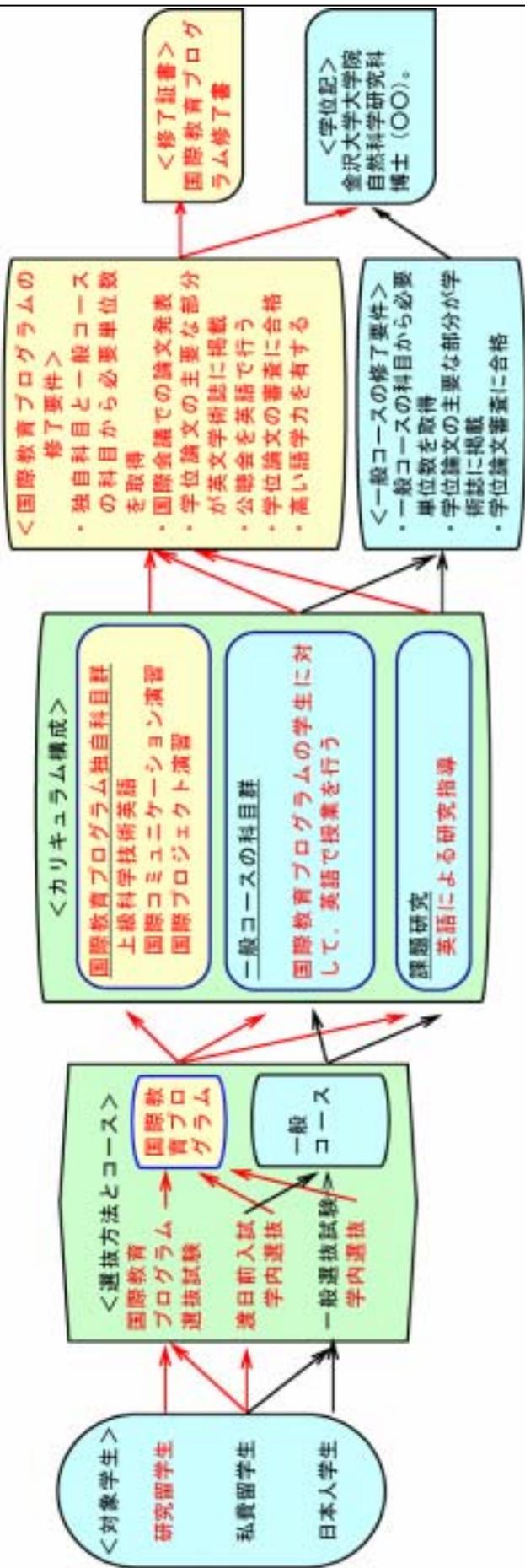
本プログラムによる、入学から学位取得、修了後フォローアップまでの流れを次頁に示す。

- 1) 学生定員：研究留学生5名、私費留学生5名、日本人学生10名 合計20名
- 2) 選抜方法：研究留学生は全員を本プログラムの学生として審査を行い、受け入れる。私費外国人留学生と日本人学生は入学後に学内選抜を行い受け入れる。なお、インターネットを利用した渡日前入学試験を新たに導入すると共に、準備教育や事前研究の指導を行う。
- 3) 本プログラムの独自科目
 - ・ 上級科学技術英語（標準履修年次：1年次）：英語による授業履修、英語論文作成能力、英語による発表能力、討論能力を高めることを目的として、実践的な教育を行う。
 - ・ 国際コミュニケーション演習（標準履修年次：1～2年次）：使用言語を英語として、学生の研究発表会、一般的な科学技術に関する討論会、英語による講演会聴講などから構成される。本演習には、大学院担当教員、海外からの客員教員、研究員、自然科学研究科の一般コースの学生、金沢大学短期留学プログラムの留学生の参加を得て、全学的な相互交流に基づき実施する。
 - ・ 国際プロジェクト演習（標準履修年次：2～3年次）：より高度な国際的人材育成を目指して、国際学校やセミナー等への参加、学生による国際研究交流会への参加・発表・運営、海外との共同研究や国際的な研究プロジェクトへの参加などを通して、海外の大学教員、研究員、大学院生との研究交流を図る。
- 4) 使用言語：本プログラムに参加する学生が履修する科目の授業及び研究指導は全て英語で行う。
- 5) 本プログラムの修了認定条件は以下の通りとする。
 - ・ 本プログラム独自科目と一般コースの科目から必要単位数を取得
 - ・ 世界的な国際会議で本人による論文発表
 - ・ 学位論文の主要な部分が本人執筆の論文として英文学術誌に掲載、または掲載予定。
 - ・ 原則として、学位論文は英語で執筆
 - ・ 公聴会を英語で実施
 - ・ 高い語学力を有すること
- 6) 本プログラム修了認定証の発行：本プログラムの学生は自然科学研究科〇〇専攻の学位記の他に本プログラムの修了認定証が発行される。

III. 研究指導・学位審査

- ・ インターネットや e-Learning を利用した入学前教育、基礎教育を行う。研究テーマ等についても渡日前に事前打ち合わせを行い、渡日後の研究立ち上げを早くする。
- ・ 講義は少人数のゼミ形式で行い、研究指導は複数指導体制で行う。
- ・ 学位論文の審査は厳正かつ公平に行われる。

図1 金沢大学大学院自然科学研究科
「国際インタラクティブ特別教育プログラム」の概要



赤字 (赤線) と黄色の枠が「国際インタラクティブ特別教育プログラム」で新たに創設する内容。「国際インタラクティブ特別教育プログラム」を「国際教育プログラム」と表記している。